



長岡市

宇崎竜童さん、阿木燿子さんらと農林水産大臣にお披露目 「お米は神様」で日本のお米を応援♪

宇崎竜童さん・阿木燿子さんご夫妻が作詩、作曲した「お米は神様」を農林水産省でお披露目します。米どころ酒どころ長岡が作ったお米の応援ソングをPRするため、長岡市長がご夫妻と地元合唱団とともに農林水産大臣を表敬訪問します。

長岡市オリジナルの新曲「お米は神様」は、お米が持つ生命力と越後長岡の豊かな田園風景や良寛様を表現した、とてもあたたかい楽曲です。今回、地元の長岡少年少女合唱団が、ふるさと長岡への思いとお米への感謝の気持ちを込めて歌います。

つきましては、下記の内容によりぜひ取材くださるようお願いいたします。

農林水産大臣表敬訪問

- 日 時** 10月11日（金）午後1時15分～1時45分
（報道取材は記念撮影までとなります）
- 会 場** 農林水産省 大臣室（東京都千代田区1-2-1）
- 訪 問 先** 林 芳正 農林水産大臣
- 訪 問 者** 長岡市長 森民夫
宇崎竜童さん、阿木燿子さん（越後長岡応援団）
長岡少年少女合唱団（小中学生4人、指導者1人）
- 内 容** ・「お米は神様」CD、新米（山古志はさ掛け米）の贈呈
・長岡少年少女合唱団による合唱、記念撮影など
※「お米は神様」を通じて日本の米文化を発信します。
※長島忠美衆議院議員（前農林水産政務官）も同席されます。



宇崎竜童さん



阿木燿子さん



「長岡少年少女合唱団」

【問い合わせ】

- 表敬訪問について

市長政策室広報課

TEL：0258-39-2202

- 「お米は神様」楽曲について

長岡市芸術文化振興財団

TEL：0258-29-7715

「お米は神様」誕生の経緯等

阿木燿子さんは、平成 20 年に本市で開催された「米百俵デー市民の集い」で、「幸福へのパスポート～今を豊かに生きるために」と題して講演。その際、阿木さんが主宰する合唱団「ひふみレインボー」の「ひふみ」は良寛様の短歌からとったものであり、また、ご夫妻作詞作曲の「遙かなる虹の彼方に」は、良寛様のてまり歌がモチーフだということがきっかけとなり、和島地域との交流が始まる。

その後、和島小学校の校歌の制作を約束し、平成 22 年 3 月には阿木さん作詞、宇崎さん作曲で、長岡市立和島小学校（H21.4 統合）の新校歌が発表された。平成 23 年には「越後長岡応援団」にも就任。また、米どころである当地域の伝統の酒屋唄の魅力を多くの方に知ってもらおうと、子供たちも歌い継ぐことができる酒造り唄をモチーフに、「お米は神様」作詩・作曲。良寛様や長岡で歌われていた子守唄など、長岡ゆかりの歌詞が登場。平成 25 年 3 月に長岡で初披露。

長岡市では現在、「お米は神様」を市内の米穀店や駅前商店街をはじめ、マルシェなどイベント時で流したりと積極的に活用。市民の身近なお米の応援ソングとなる。

【阿木燿子さん、宇崎竜童さんの作品への思い】

作品に添えられた手紙より抜粋

言わずもがな日本人は農耕民族であり、お米は身近なものです。

そのお米をモチーフにして、組曲風に仕上げてみましたが、いくつかのメロディーを「お米は神様」というフレーズでつないでいます。

お米離れに拍車がかかる昨今、食文化の要として、また広義の意味でも、日本の文化の源としてのお米に対する畏敬と感謝の思いを込め、また同時に“お米は小さな神様”という言葉の中に、お米が神様ならば、森羅万象のすべてに神様が宿っているということを感じてもらえたらと、このような作品を書きました。

宇崎竜童 阿木燿子

「ながおか米」は全国トップレベル

◆食味評価はトップレベル

○食味ランク 最高位「特A」を維持（H24 産米、中越産、全国穀物検定協会）

◆米どころ新潟にあって技術水準もトップレベル

○1 等級比率 新潟県：57.6%、長岡地域：約 80%で県内第 1 位（H24）

◆安全・安心でもトップレベル（全国 NO. 1）

○生産量（作付面積） 全国第 3 位（12,500ha、H24）

○有機・特別栽培米生産量 全国第 1 位（8,750ha、長岡市生産量の 7 割、H24）